

オレ流 設定術

その設定で使い続けるのですか？

多くの方は、パソコンの設定を初期状態のままでお使いになっているのではないのでしょうか。Windowsをはじめ、多くのソフトには、数々の設定変更の機能が用意されています。その多くがチェックを付けたり、外したりするだけの簡単なものです。ほんのチョットとした設定変更で、パソコンはもっと使いやすくなります。今回はその設定の変更についてほんの一部ですがご紹介します。

マイクロソフトにエラー報告を送信したことありますか？

パソコンを使用中にエラーが発生した場合、右のようなウィンドウが表示されます。エラーの内容をマイクロソフトに送信して下さいという内容ですが、私の場合、送信したことはありません。それどころかこの画面が表示されることで作業を中断しなければならないことの方が不便です。同じ思いをお持ちの方は、このエラー報告送信画面の表示を停止する設定にしておきましょう。まず、**マイコンピュータ**を右クリックして**プロパティ**をクリックします。**システムのプロパティの詳細設定**タブの中にある**エラー報告**のボタンをクリックします。**エラー報告画面のエラー報告を無効にする**にチェックを付ければ設定完了です。これでエラー報告の画面に作業を中断されることはありません。



完全にエラー報告を停止するなら「重大なエラー…」のチェックも外します。

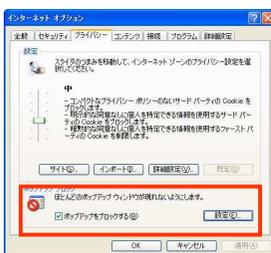
XPの起動時に毎回パスワードを入力しているのですか？

WindowsXPのマシンを自分一人だけで使用しているのに、起動時に毎回パスワードを入力するのは面倒だと思っている方はいませんか。パスワードを削除すれば起動時にパスワードを聞かれる事はなくなるけど、LAN環境などでフォルダやドライブを共有している場合はそうもいきません。パスワードは残したまま、自動ログオンするには次のように設定を変更すればOKです。スタートメニューより**ファイル名を指定して実行**をクリックして、名前の欄に**control userpasswords2**と入力してOKをクリックします。ユーザーアカウントの画面が表示されたら、「**ユーザーがこのコンピュータを使うには、ユーザー名とパスワードの入力が必要**」のチェックを外します。OKまたは適用をクリックすると**自動ログオン**の画面が表示されますので、あなたのアカウントとパスワードを入力すれば設定完了です。ただし、ログオフやユーザーの切り替えを行い「ようこそ」画面を表示した場合は、パスワードを入力しなければいけません。



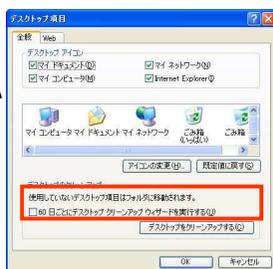
プリンタドライバの自動アップデートできますか？

最近のEPSONやCanonのプリンタではドライバの自動アップデート機能が利用できます。しかし、WindowsXP SP2がインストールされたマシンでエプソンのサイトにアクセスするとアップデート画面が表示されないことがあります。これはSP2で追加された「**ポップアップブロック機能**」によるものです。一時的にこの機能を解除してウィンドウを表示したい場合は、Ctrlキーを押しながらリンクをクリックします。また、この機能をすべての場合において解除する場合は、インターネットエクスプローラの「ツール」→「インターネットオプション」の「**プライバシー**」タブの中の「**ポップアップをブロックする**」のチェックを外しておきます。「設定」ボタンをクリックして、ポップアップを許可するサイトを登録しておくことも出来ます。登録されたサイト内だけポップアップを許可して、その他のサイトでは、不要な広告ウィンドウなどをブロックすることが出来ます。



デスクトップのクリーンアップってお節介！

WindowsXPには60日間使用していないアイコンがあると自動的にひとつのフォルダに集めてくれる「**デスクトップのクリーンアップ機能**」がありますが、使用していない方も多いと思います。この機能を停止させるのは簡単。デスクトップを右クリックして**画面のプロパティ**を開き、デスクトップタブのデスクトップのカスタマイズボタンをクリックします。「**60日ごとにデスクトップクリーンアップウィザードを実行する**」のチェックを外せばOKです。



今回ご紹介した設定の変更方法のほか、まだまだいろんな設定の変更があります。現在使用している設定、使用環境に不便さを感じている方は、いろいろな設定を試して見てはいかがでしょうか？でも、設定変更は自己責任が基本ですよ。

リサイクルマークついてますか？

去年10月に「パソコンリサイクル法」と呼ばれる法律が施行されました。みなさんも聞いた事ぐらいあるのではないのでしょうか。パソコンメーカーに、使用済みパソコンの回収とリサイクルを義務づける法律です。私たちはメーカーにパソコンの回収費を支払わなくてはいけません。この法律の施行で、現在販売されているパソコンには、右の図のようなマークが貼られています。PCリサイクルマークと呼ばれるマークです。このマークがついているパソコンはあらかじめメーカーがパソコンを回収する費用が上乗せされて販売されていますので、処分時にメーカーに回収費用を支払う必要はありません。では、このマークの無い、昨年9月以前に購入したパソコンはどうでしょうか。これらのパソコンの場合は、メーカーに連絡して回収費用を支払った後に、回収してもらう事になります。よく誤解されるのですが、PCリサイクルマークは、回収費用が支払済みであることを示すものであり、回収費用が免除されるものではありません。



回収方法が違います

パソコンは使用目的により、その回収方法が違います。家庭で使用していたパソコンをリサイクル回収する場合は、メーカーに連絡(ホームページから申込も出来ます)して、ゆうパックの送り状を送ってもらい郵送します。リサイクルマークが付いていないパソコンの場合は、リサイクル回収料金をメーカー指定の方法で先に支払わないと送り状が送られてきません。これに対して、法人、事業所で使用していたパソコンの場合は産業廃棄物として扱われ、メーカーに連絡すると、回収業者が回収してくれます。必要であれば産業廃棄物としてきちんと廃棄したことを証明する書類なども発行してくれます。**PCリサイクル**のキーワードで検索、メーカーのホームページで確認して見て下さい。自作パソコンのリサイクル回収などをする機能もありますので、くれぐれも自治体のごみ収集に出さないように！

UPSは再生バッテリーも使えます

プリンタのインクカートリッジやトナーカートリッジは家電量販店に回収ボックスが用意されていますが、無停電電源装置(UPS)などのバッテリーはどうでしょうか。オムロンなどのメーカーでは無料回収していますが、すべてのメーカーで回収しているわけではないようです。UPSのバッテリーは交換することができますので、機械的に壊れない限りは、バッテリーを交換して使い続けるようにしましょう。バッテリーの交換は新品交換のほか、再生バッテリーを使用することもできます。当社では再生バッテリーを使用したUPSもあります。

開発室から

友人の家で「黒い四角い物体」を発見しました。先日発売されたキヤノンのプリンタだったのですが、その動作音の静かさに驚かされました。エプソンより静かだとは聞いていましたが、これほどの違いがあるとは…。やはり機械は実際に動いているものを見ないと分からないものですね。